

—菊池寛記念館通信—

夏の菊池さん

2023

第64号



菊池寛記念館の夏休みおたすけ企画

生誕135年！きくちかんってどんな人!?

菊池寛の作品を読んだり、ワークシートを使って調べてみよう！

菊池寛、芥川龍之介、直木三十五の直筆資料を展示します！（一部複製）

学芸員にも聞いてみてね。（午前10時から午後3時半まで）



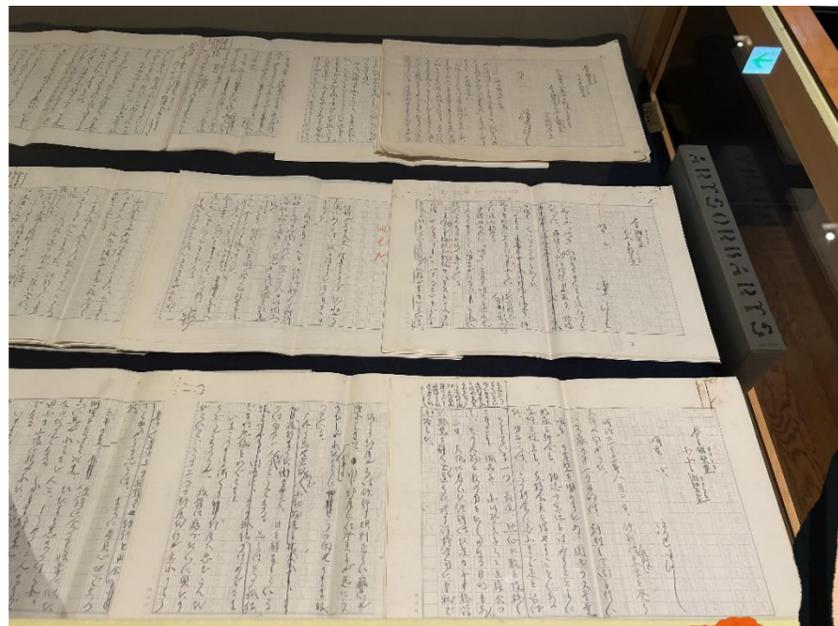
【場所】菊池寛記念館 研究閲覧室（無料）

2023.7.11 tue → 8.31 thu



生誕90年 直木賞作家 渡辺淳一

—菊池寛記念館所蔵 直筆原稿1117枚から—



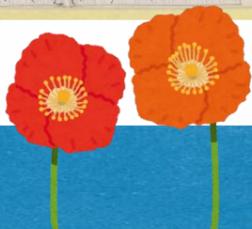
菊池寛記念館では作家・渡辺淳一の生誕90年を記念して、館が所蔵する直筆資料を特別に公開します。与謝野鉄幹・晶子夫妻をテーマとした作品「君も雛罌粟われも雛罌粟」1093枚、乃木希典夫妻をテーマとした作品「静寂の声」24枚の合計1117枚の貴重な直筆原稿です。また、館内で渡辺淳一作品をお読みいただけます。

（貸出しはできません）

この機会にぜひ御来館ください。

【場所】菊池寛記念館 常設展示室内（有料）

2023.8.1 tue → 9.18 mon





菊池寛記念館 文芸講座

『紫式部日記』と『源氏物語』

日程：8/19 ㊕ 講師：北原 圭一郎（香川大学教育学部准教授）

あの「文豪」はどのような手紙を送ったのか —倉敷市蔵 薄田泣菫宛書簡をめぐって

日程：9/2 ㊕ 講師：加藤 美奈子（就実短期大学生生活実践科学科 教授）



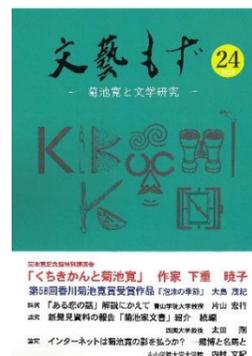
戦時下の「反近代論」と戦後のエンターテインメント

日程：10/7 ㊕ 講師：渡邊 史郎（香川大学教育学部教授）

すべて【時間】13:30～15:00 【場所】3階 第一集会室 【料金】無料・予約不要

NEW 『文藝もず—菊池寛と文学研究—』第24号

菊池寛記念館が年に一回発行している『文藝もず—菊池寛と文学研究—』の最新号である第24号を発売開始しました。今号では、第58回香川菊池寛賞受賞作品である大島茂紀さんの「泡沫の季節」、同奨励賞受賞作品である桑島明大さんの「片割れの栞」を全文掲載しています。他にも読み応えのある記事がいっぱい！ぜひ御一読ください。



【場所】菊池寛記念館 受付 【料金】1冊 1000円（税込み）



夏の菊池さん～冷たい飲み物の飲みすぎには注意！～

菊池寛や芥川龍之介などの作家達と交流が深かった医師・下島勲。彼が遺した日記や書簡には、夏の菊池寛の様子が書かれています。

大正12（1923）年6月12日から29日まで、菊池寛は下島医師から計3回チフスの予防注射を受けました。

また、同年7月21日にはソーダ水や氷水を飲みすぎて下痢を起こし、薬をもらえるように手紙で頼んでいます。また8月2日には夏期飲料の中毒で腹痛を起こして、下島医師に診察してもらいました。

皆さんも暑いからといって、冷たい飲み物を飲みすぎないように、気をつけてくださいね！



夏の菊池さん第64号

発行：令和5年7月31日 菊池寛記念館（高松市昭和町一丁目2番20号／087-861-4502）
<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kyouiku/bunkabu/kikuti/kantop.html>

